



パクパクだより



明照保育園

草木の葉の色が日々濃くなり、植物の力強い生命力を五感で感じることが出来る季節になりました。

ところで、今年から5月4日は「みどりの日」になりました。昨年までは4月29日にあったのですが、29日は「昭和の日」となり、4日に移動となったそうです。

祝日法によると、「みどりの日」は『自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ。』とされています。

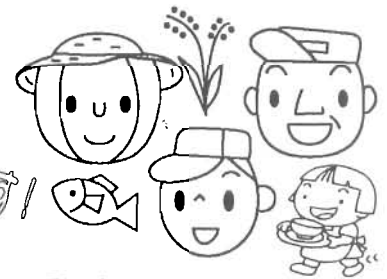
親子で過ごすことができる、貴重な時間が多くなる季節でもあります。天気の良い日には、お弁当を持って、自然に触れ合う体験をしてみましょう。楽しい体験が、お子さんをまたひと回り成長させてくれることと思います。



あはつをしよう!



食事の前、終わるときの挨拶は、保育園はもちろんのこと、ご家庭でも行っていることと思います。毎日行う何気ない挨拶の中にも、実は深い意味が込められています。お子さんに、「食事が出来上がるまでには、多くの命を頂いていること」、「農家の方々や調理員さんを始め、多くの人のおかげで食事をいただくことができること」などを教えてあげてください。感謝の気持ちや、思いやりの心など、食を通じて身につけてくれるといいですね。



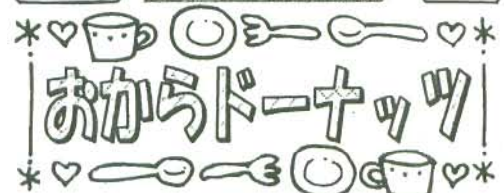
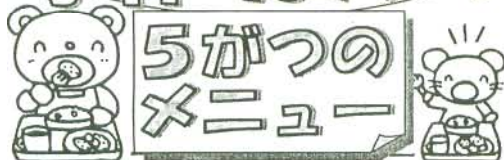
「ごちそうさま」の意味

「ごちそう」の「ちそう」は漢字で「馳走」と書き、「馳れ走る」といった意味をもっています。食べ物には、食材を育てる人、収集・運搬する人、調理・盛り付けをする人など、たくさんの方がかかわっています。そんな人々の働きに感謝して、心から「ごちそうさまでした」と言うのです。

「いただきます」の意味

「いただきます」は、ただ「食べます」という意味で言うのではなく、さまざまな動植物の「命をいただきます」という意味も込められています。心から感謝して、食事を始めましょう。

親子で作ろう 手作りおやつ



材料（4人分）と作り方

おから	60g
小麦粉	60g
ベーキングパウダー	小さじ1
卵	1個
溶かしバター	5g
砂糖	大さじ2
牛乳	40cc
揚げ油	適量



1. おから、小麦粉、ベーキングパウダー、卵、溶かしバター、砂糖、牛乳、すべての材料を混ぜ合わせる。
- ※ 形作りを楽しむなら、水分を少なめに、ふんわり仕上げるなら水分を多めにして下さい。
2. 一口大にして、油で揚げる。表面がかりっときつね色になったら出来上がり!!